



文化発表会を終えての感想紹介 —前編—

合唱コンクール、文化発表会、それぞれで合唱練習や作品準備を重ねてきました。特に合唱はクラスの頑張りがよく現れていましたね。各クラス数名ずつですが、紹介します。

3組 10番 蟹田琢己くん

初の合唱コンクールが始まるまでに僕たちはたくさん練習をしてきました。でも、僕が指揮者に決定して三週間ほど経ったところに僕は大事な左手を骨折してしまって、とてもくやしかったです。部活も大事な大会があってメンバーに選ばれていたのも、そのころはとてもショックが大きかったです。でも、クラスのみんなも先ばいも先生も手伝ってくれてうれしかったです。おかげで片手で指揮をする事ができました。

リハーサルの日になって3組みんなでせいっぱい歌いましたが、僕は1組の藤田さんの指揮にあっとうされました。そこで「両手が使えたらなあー」と思いました。片手だから、みんなはきっと合わせづらいし、めいわくかけすぎだと思いましたが、でも、リハーサルを終えてその日の放課後にみんなが僕の指揮を見て、一生懸命合わそうとしてくれた感じがあったのでうれしかったです。

そして本番、きんちょうするなか、練習のせいかを出してがんばろうと心一つにして、がんばって歌いましたが、結果は1,2位に選ばれることができませんでした。でも、今回の合唱コンクールで僕はこれからはみんなにめいわくをかけない生き方をしようと思えました。そして、1組と4組が「文化発表会」で学年代表として、がんばってくれたのでよかったです。

2組 29番 正木結菜さん

合唱コンクールでは、自分はアルトでむずかしくてよくソプラノになったり、へんなおんていになってしまったりもしたけど、何回も練習して最後にはアルトがソプラノよりも大きい声で歌えた。他は、歌詞の2番がしっかり覚えられなくて、2番に入ったとたん声小さくなったりして、最初の方の練習では歌詞を覚えることに集中しました。中間テストにも歌詞の穴うめテストがあったのでみんなバッチリ覚えていてテスト後の練習はうまくいきました。今回の合唱コンクールで、みんなとの協力や団結力が少しだけ高くなったかなと思えました。

これからも何かクラスで協力しないといけない場面があると思うので、またその時は、仲間われがおきないように自分もクラスの力になれるようがんばりたいです。

5組 36番 吉井愛さん

初めての1年生での合唱コンは、とても色々な努力やクラスのみとまりや協力が必要なことがわかりました。始めて歌った時は、本当にみんなの歌声がバラバラで、男子も音程があってなくて、何度あわせてもなおらない時がありました。でも、日々練習を重ねていくうちに、一人一人の気持ちや努力がちょっとずつ見えてきました。たくさんのがんばりがまとまっていくしゅんかんでした。「あと一週間後は合唱コン」となっていたときも、それぞれのパートリーダーが陰で1-5のことを支えてくれたし、ダメなことはちゃんとアドバイスしてくれたし、本当に感謝しています。5組には歌い終わりにしゃべってしまう「くせ」が多くあって、徳山先生や片山先生に何度も注意されてきて、その時は全然まだなおせてなかったし、なおすところがたくさんあったけど、でもちょっとずつなおっていったし、そこは5組らしいなと思いました。本番の合唱コンでは今までに1番ってぐらいの成果を出せたので、すごく良かったと思います。2位には入れなかったけど、今までのがんばってきた成果が全部出しきれたと思うので、本当に「こうかい」はないです。ピアノも指揮も最後までがんばってくれてありがとうございました！5組で良かったです。

文化発表会では、色々な学年のがんばりが見られました。2・3年生の美術の作品は1番印象が残りました。一人一人の作品がとてもキレイに仕上げられていてすごく良かったです。2年生の一字にデザインをする絵がとても細かい所まで色がぬられていてすごく良かったです。他の作品も色々な努力が見られました。みんなが最後までがんばっているのを感じられました。とても良かったと思えました！！1-5は、みんなの前で歌うことができなかったけど、1組と4組が、がんばって歌っていて、とても良かったと思います。3年生の合唱には勝てなかったけど、代表でがんばってくれて良かったです。3年生の合唱がすごかったです。男子の声がとてもそろっていてきれいかったです。女子と男子のハモリがすごくきれくて真似して2年生で、2位か1位とりたいです。3年3組は本当に1番歌声がきれいかったです。やっぱり3年生なので、すごくクラスのみとまりができていました。自分も来年、今よりもっとがんばりたいと思いました。



4組8番 桜山陽翔くん

ぼくが、文化発表会で一番楽しかったと思うことは、トライやるウィークの発表です。3年生のりがすごくよくて、すごくおもしろかったです。自分たちのクラス・学年にはあそまでのりがいい人たちはいないと思います。だからすごく楽しく感じました。ぼくが一番おどろいたことは、後藤くんのダンスです。ぼくは始め、ダンスが上手というのは聞いていたけど、見たことがなく、どのくらい上手いのだろうと気になって、ダンスがすごく上手くて、しょうげきをうけました。

3年生の歌は、しっかりとはもれていて、きれいなハーモニーがつくれていて、すごく感動しました。ぼくたちも、3年になったら、あんなハーモニーがつかれると思うと、すごくわくわくします。来年も文化発表会が楽しみです。

1組27番 福田晃志朗くん

1年生、2年生、3年生、クラブのどの作品を見ても手をぬかずばらしい作品ができていたと思います。このことからここまで真剣にがんばってきたんだと分かります。これからも真剣にがんばれる学校になったらなと思いました。発表の部での、2年生のトライやるウィークの発表ではクイズがあっっておもしろかったです。それにクイズの最初に言う「クイズにトライ」のところで3年生がぶたいにトライしたりなど、みんなを盛り上げてくれて自分達も3年生になったらみんなを盛り上げられる人達になりたいです。

合唱の練習では最初とくに工夫せずにあんまりまとまっていなかったけど、じょじょにみんなで協力し始め先生に言われた場所も少しずつなおしみんなでもとまて歌えるようになりました。これもパートリーダーががんばってくれたおかげだと思います。どんな時もみんなをまとめ積極的にしてくれたパートリーダーに感謝しかありません。

それと先生に言われた言葉が心に残りました。先生は合唱コンクールの前に「心を一に」や「1位になれなくても全力でできればそれでいい」。この言葉があったからこそ、よりみんながまとまりクラスで優勝できたと思います。

来年も何ごと全力そして楽しい文化発表会にできるようがんばりたいです。

3組19番 豊増咲夢さん

文化発表会は生徒のみんなに自由の時間があつたし、その中でみんなのメリハリがよかったからとても楽しく終えました。自分は最初すわってるだけやし面白くないやろうなあと思っていたけど、出てなくても楽しかったし、片付けにも積極的に取り組めたので、すごくいい文化発表会やったなと思いました。来年も今年みたいにメリハリがあつて楽しい文化発表会にしたいし、再来年には自分達は主役なので今年みたいな3年生になりたいです。合唱コンクールでは負けてしまったけど、練習の成果を発揮できたし、悔しくはないので、来年こそは絶対勝とうと思いました。来年は指揮者をしようと思います。最優秀賞をとります。再来年にはアルカイックを目標に頑張りたいです。今の3年生の学年合唱はとても鳥肌が立ったし、感動したので、それをこして頑張りたいです。

5組30番 前田果穂さん

「合唱コンクール」では、夏休み前から練習を始めていました。私は指揮者なので、人一倍頑張ろうと思い、練習をすすめてきました。夏休みに音楽室で練習をしたときは、ピアノやCDの声に合わせるのが難しく、このままでは5組は最優秀賞をとれるのかと、とても責任を感じました。でも徳山先生や片山先生は、何度も一緒に練習をしてくださりました。だからもっと頑張ろうという気になりました。

夏休みがあげ、クラスでの練習が始まりました。課題曲の増田さんの上手な指揮を見る度に、自分の指揮がこれでいいのかと心配になりました。あっという間にパート練習が始まりました。毎日練習をしているはずなのに練習し始めたころとあまり変わっていない気がしました。でも、みんなのやる気に満ちた姿を見ると、負けてられないなと思い、練習時間を増やして、練習方法も変えて、毎日練習しました。合唱コンクールはどんどんせまり、リハーサルの日になりました。他のクラスを見ると歌も指揮もとても上手くて、自分の番まできんちょうしていました。いよいよ本番、全力を出し切ったつもりですが、5組は選ばれませんでした。でもその後、いろんな人から指揮が一番上手かったと言ってもらって、5組の力になれたんだと安心しました。楽なことではないと分かっているけど、来年も指揮をしたいと思いました。



1組23番 半澤咲楽子さん

一番最初に音楽室で課題曲を歌った時には、声も小さくフラフラしていて、ぜんぜん合唱になっていなかったり、男子がすごくきたなかったりして、他のクラスに絶対負けているなという思いしかなく、全然練習する気にはなれませんでした。けれど、金岡タイムが始まる1週間前ぐらいから、すごく声が出るようになって金岡タイムが始まって体育館練習の時も思ってた以上に声が出てすごく歌いやすかったです。そしてリハーサルの時も、他のクラスよりもずばぬけてうまいと言われた時はすごくうれしかったけれど、2組や3組、4組の声を聞いてたら、ぬかされそうなきよりにいるのが分かったので、そこからすごくがんばりました。そして、本番で徳山先生がひょうかを言う時に1組だけすごくほめていたので「あ、優勝かな～」と思ったら最優秀賞ですごくうれしかったけれど、文化発表会に出られないクラスのためにも、自分たちができるせいっぱいの力を発揮しようと思いました。